

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組状況

■地域密着型金融の推進に関する基本方針

地方銀行は地域社会と歩みをともしており、地域の成長なくして当行の成長はありません。

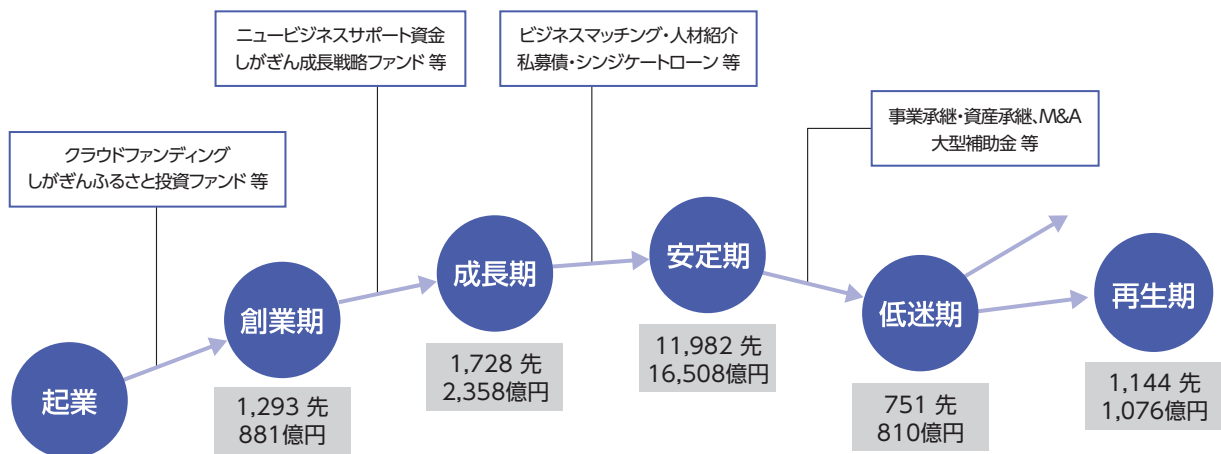
私たちの使命は「地域社会の未来」を見すえた銀行経営を通じて、CSR憲章にかかげる「共存共栄」を実現していくことです。その実現のために、第7次中期経営計画（2019年4月～2024年3月）において、当行が長期的に目指すべき姿を「Sustainability Design Company」としています。ここには、「従来の銀行の発想や枠組みを超え、お客さまや地域社会の持続可能な発展を企画して創る会社になる」という決意を込めています。

地域の発展なくして当行の発展はありません。この使命を全うするために、情報・ネットワークを活用した「金融情報サービス業」から「課題解決型金融情報サービス業」へ進化させ、これまで以上に地域の皆さまに溶け込み、ともに明るい未来を語り、その実現に向けて具体的に行動することで、地域密着型金融の推進に取り組んでまいります。

■中小企業の経営支援にかかる態勢

ライフステージに応じたソリューションの提供

コンサルティング機能の発揮・多様な金融手法の提供

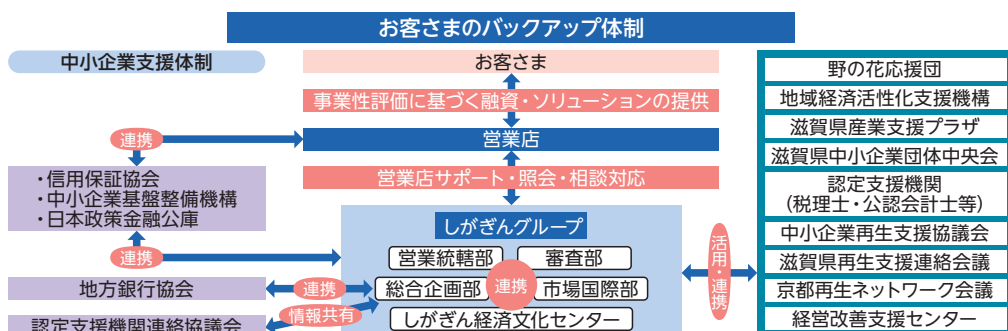


内は、ライフステージ別の与信先数、融資残高(2020年3月現在)

コンサルティング機能を発揮すべく、お取引先のライフステージに応じた多様な金融手法を提供しています。特に、お取引先の本業を支援することにより、経営課題の解決に注力し、ともに成長していく好循環の創出を目指しています。

<お客さまのバックアップ体制>

当行では、営業店と営業統轄部、審査部、総合企画部、市場国際部が連携し、お取引先のご要望やライフステージに応じた「本業支援」や「経営改善支援」に積極的に取り組んでいます。具体的には、売上向上策や経費削減策、財務内容改善策などの助言や組織再編、事業譲渡、M&Aなど多面的な再生スキームの構築などで必要に応じて外部専門家や外部機関等との連携を活用しています。



<事業性評価に基づく融資、ソリューションの提供>

事業性評価を「お客さまとの日常のコミュニケーションを大切に、業界動向や事業内容を分析した上で、その将来性を評価すること」と捉え、担保・保証に必要以上に依存せず、この事業性評価に基づく融資やソリューションの提供を行うことが重要であると考えています。そして、事業性評価に基づく融資や、企業のライフステージに応じた最適なソリューションの提案を行うことで地域経済の発展に貢献していくことが当行の役割であると考えています。

これまで当行は、「自分の城は自分で守る」との気概を持って、他行に先駆け基礎的内部格付手法（FIRB）を取得するなど、リスク管理の高度化に取り組むとともに、FIRB行としてのノウハウをお取引先の経営改善等に活用してきました。具体的には、「格付コミュニケーション・サービス」や「格付シミュレーション・サービス」などにより、お客さまと双方向の議論を重ねながら課題解決と成長に向けた取り組みを行っています。

<「経営者保証に関するガイドライン」への真摯な取り組み>

2013年12月に公表された「経営者保証に関するガイドライン」を尊重し、遵守するための態勢を整備しており、お客さまと保証契約を締結する場合や保証人のお客さまがガイドラインに則した保証債務の整理を申し立てられた場合には、ガイドラインに基づいて誠実に対応するよう努めております。

■中小企業の経営支援に関する取組事例

○創業・新規事業開拓の支援

- ・ビジネスフォーラム「サタデー起業塾」
- ・しがぎん野の花賞
- ・しがぎん地方創生SDファンドの創設（2020年7月14日）

○成長段階における支援

- ・しがぎん本業支援ファンド
- ・SDGsコンサルティング
- ・海外展開へのコンサルティング

○経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- ・中小企業再生支援協議会等との連携強化
- ・SDGs事業承継・M&Aカンファレンス2020の開催（2020年11月25日）
- ・DDS（デット・デット・スワップ）などの金融支援を伴う本格的な事業再生支援

■地域の活性化に関する取組事例

2020年7月17日、「まち・ひと・しごと創生基本方針2020」が閣議決定されました。基本方針2020では、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が地域経済や人々の生活へも波及し、デジタル化の遅れが顕在化したことを受け、デジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進しつつ、東京圏への一極集中、人口減少・少子高齢化という大きな課題に対し、取り組みを強化します。

当行は、全店の支店長を地方創生推進責任者とするなど、地方創生を地域金融機関のミッションと位置付け、全行を挙げて地方創生に取り組んでいます。

今後も、自治体等との深い対話と連携を通じて、具体的な取り組みを実現し、人口減少社会を見据えて、豊かな地域づくりに積極的に貢献してまいります。

◆クラウドファンディングへの取り組み

クラウドファンディングの手法を通じて、地域ブランドの魅力向上や、地域資源を活用した新商品・サービスの提供に取り組む事業者をサポートしています。ニーズや特徴に合わせ、複数のクラウドファンディング運営会社と連携しています。

◆地域商社構想プロジェクト

“Sustainability Design Company”として、お取引先の課題解決・夢の実現に向け、より主体的に、より踏み込んだ事業サポートを行う「地域商社構想」をスタートさせました。

<想定している事業内容>

- ① 産品などの地域資源の発掘、マーケティングや販売支援
- ② 観光資源の発掘、観光商品開発や観光振興支援
- ③ 人材確保の支援、地域への人材還流促進
- ④ 地域、お取引先のIT化支援

◆地方銀行フードセレクション

2020年10月1日より、「地方銀行フードセレクション2020データベース商談会」を地方銀行56行で共同開催しています。全国から852社の食品関連企業が出展し、当行のお取引先12社・団体にご出展いただいています。